

【活動の主題】 部活動の充実 吹奏楽部の地域活動
【副題】 活躍の場を活かした学び

【学校名】 栗東市立栗東中学校

1 本校の概要

本校は生徒数 708 名、学級数は 26 クラスあり、3 つの小学校区を含みます。創立 78 年目で歴史ある学校で地域との交流も盛んです。地域行事への出演依頼、ボランティアとしての参加依頼もあり生徒の活躍の場をいただいています。コミュニティスクール、地域活動協働本部を設置し普段から地域の清掃活動等、共に活動する機会があり、生徒と地域が直接つながっています。

部活動は 10 の運動部と 4 つの文化部からなり、中でも吹奏楽部は今年度の入部が 38 名あり、全体で 72 名の大規模となりました。

2 取り組んだ内容

(1) 地域行事での演奏

毎年、吹奏楽部には地域の運動会や行事、昨年は近隣に橋が開通した際の開通式行事、式典など多くの行事への参加依頼があります。生徒は時間の調整のできる限り、依頼に応じた内容を計画し、練習に励みます。

しかし、大規模化に楽器の数が追い付かない状況もあり、近隣の学校からの借用など困難な状況があります。今回の事業では念願であったパーカッションの充実を図るためスネアドラムを購入させていただき、楽器の割り当てを増やすことができました。



これは今年の 3 月に校区内で橋が開通した時の式典です。当時 1, 2 年生のみで出演してもこれだけ多くの生徒が活動していました。

今年度 4 月からはさらに部員が増えたため楽器の割り当てが難しくなっていました。



購入させていただいたスネアドラム

3 活動の成果

楽器が増えたことにより、担当できる楽器が決まり充実した練習ができるようになりました。10 月以降の地域からの依頼内容に応じて選曲しています。

今年の主な発表の場として地域の運動会や吹奏楽コンクール、アンサンブル発表会への参加がありました。

発表や地域での演奏は生徒にとって日頃の成果を発揮できる機会であり、地域の方からの温かい拍手は何よりの励みになります。発表の様子を地域のお便りに掲載いただき、発信いただくこともありました。

これまでも、日程が調整できる場合は積極的に参加し、行事のニーズや目的に合わせて形態を工夫することも学びや意欲に繋がっています。

部活動の地域展開等、土日の活動には制限がある中ですが、可能な範囲で活躍の場が設定できるように、予算的な措置や、今回の事業活用など工夫をしていきたいと思っています。

